

第30回

猪苗代新そば祭り

新そばの収穫を祝い、皆さんにその味わいを楽しんでいただくため、今年も「猪苗代新そば祭り」を開催します。会場では、打ち立て・茹でたての新そばを味わえるほか、ステージアトラクションなど、楽しいイベントも盛りだくさんです。

会場でそばを食べるには、事前販売の「会場そば券」が必要となります。皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

チケット販売

- 販売期間 10月1日(木)～10月31日(土)
- 販売金額 1,000円(税込)／枚
- 販売枚数 両日とも各1,000枚
※チケットは日付指定での購入
- 販売場所 町農林課、町商工会、猪苗代観光協会、道の駅猪苗代、町振興公社、いわはし館、まちづくり猪苗代、まちのえきまるしめ、カメリーナ

【日時】

11/ 7 (土)・8 (日)

午前10時～午後3時

【会場】

カメリーナ



猪苗代新そば祭り実行委員会(農林課内)
☎(62)2116

プレミアム率
50%

猪苗代プレミアム新そば月間

町内の対象店舗でお得にそばが食べられる「猪苗代プレミアム新そば月間」も、昨年に引き続き開催します。今年は新そば祭りの第30回を記念して、プレミアム率50%のチケットを販売します。

ぜひこの機会に、猪苗代の豊かな自然が育んだ自慢のそばをご堪能ください。

【期間】

11/ 1 (日)～30 (月)

【場所】

町内の参加対象店

「新そば祭り」ののぼりが目印です

チケット販売

- 販売日時 10月1日(木)午前10時から
- 販売内容 1,000円(税込)で1,500円分使えるチケットを販売します。
- 販売枚数 限定5,000枚
- 販売場所 セブンチケット(全国のセブンイレブン店舗)
- その他 物価高騰対応プレミアム食事券「猪イート」との併用はできません。

猪苗代新そば祭り実行委員会(農林課内) ☎(62)2116



ホットニュース



贈呈式に出席した(左から)二瓶盛一町長、柔道会の伊東隆遥さん、五十嵐さん、鈴木元町議員



リオン・ドール猪苗代店で募金活動を行う会員ら

温かい善意を被災地へ

町内3団体による熊本地震義援金贈呈式は8月20日、町役場で行われました。町が57万2943円、町議会が10万円、猪苗代少年柔道会が募金活動で集めた6万9366円を日赤県支部猪苗代町分区に寄託しました。

町は、町からの義援金に、町職員と8月17日までに町民の皆さんから寄せられた義援金を加えました。

猪苗代少年柔道会では、幼稚園児から小学生までの会員と保護者、指導者ら約20人が8月11日、リオン・ドール猪苗代店で募金活動を行いました。会員らは手作りのポスターと募金箱を用意し、店頭で買い物客に協力を呼びかけました。参加した猪苗代第二小5年の五十嵐桜良さんは、「地震で大切な人を失った人たちに、少しでも支援を届けたいです」と話しました。

また、町は11月30日まで、役場庁舎、学びいな、和みいなどの施設に募金箱を設置しており、今後寄せられた義援金についても被災地に届ける予定です。

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！

地域おこし協力隊

倉重 南菜子 さん

主な活動内容：農業の担い手確保、
地域農業振興支援



「かねてより、音には聞きて 猪苗代 来て湖の 飽かぬ眺めを」小笠原長行
150年前に活躍した幕臣の詠んだ歌です。名高い猪苗代に憧れ、その地で美しい眺めに魅了される気持ちには私自身にもよく分かります。時代が変わっても、人を惹きつけるこの町の魅力は変わりません。猪苗代町がこれからも「いつかここで暮らしたい」と思ってもらえる場所であるよう『猪苗代らしさ』を未来へつないでいきたいと思っています。

7月には東京で開催された「ふくしまくらし＆就農フェア」に出展しました。「いつか、美しい猪苗代町で農業をして暮らしたい！」という熱い思いをもった来場者と出会い、とても嬉しく感じました。私も移住しようすぐ2年。気づけば、猪苗代町での暮らしに憧れる側から、その魅力を伝える側になりました。
私は地域おこし協力隊として「農業の担い手確保、地域農業振興支援」を担当し、就農を目指す人の相談対応や町産農産物のPRを行っています。猪苗代町では農業従事者の高齢化が進み、担い手の確保は町の未来にかかわる重要な課題です。